

令和7年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」実績報告関係様式

都道府県名	34_広島県
市区町村名	34211大竹市
自治体区分	都道府県

●R7年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	背景・現状・課題の詳細	左記課題の解決のために令和7年度に実施する具体的な取組	左記具体的な取組のうち、令和6年度における取組の評価・分析を踏まえた取組	本事業で達成する目標（アウトカム）	目標の達成度を測る指標	現状の数値	単位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析（事業における成果、課題、改善点等）	目標等の公表先
34211大竹市	③学校と家庭の課題	02 放課後等における多様な体験活動	放課後子ども教室数が最大時12教室あったが、現在9教室と減っている。	総合型地域スポーツクラブと共催してモデル教室を運営していく。	総合型地域スポーツクラブとモデル教室開始に向け協議を行う。	子どもの居場所を増やし、講師の層を厚くする。	放課後子ども教室の教室増加	9	教室	10	10	03 本年度の目標値を達成し、課題の改善。子どもの居場所が増えたことに加え、「創作スポーツを楽しむ」という内容が大変好評であり、申込者が定員を上回る状況をとなっている。今後も、総合型地域スポーツクラブと連携し、教室数の拡大や内容の充実などを検討している。	大竹市社会教育委員会議、大竹市地域学校協働本部会議

※行が足りない場合は、非表示になっている行を再表示してください。